

1. KeTTeX のインストール

- ・ 以下から `kettex.dmg` をダウンロードする.
<https://github.com/ketpic/kettex/releases>
- ・ `kettex.dmg` をダブルクリックして仮想ディスクを開き, `KetTeX.app` を Applications に入れる.
 注) 仮想ディスクにある Applications にドラッグドロップすればよい.
- ・ 最初の実行時, セキュリティの制限によって実行不可のエラーが出る場合 (特に Catalina 以降)
 - (1) キャンセルを押す. (ゴミ箱を選ばない)
 - (2) システム環境設定 > セキュリティとプライバシー を開く.
 - (3) 「このまま許可」をクリックする.
- ・ `ketcindysettings.cdy` を実行すると, `KeTeX.app/texlive` のリンク `kettexlive` が作られる.

2. KeTCindy のインストール

- ・ `ketcindysettings.cdy` を利用する.
 - (1) 必要なら, 「情報を見る」でアプリを `Cinderella.app` を選び, 「すべてを変更」
 - (2) 左方にあるボタンで, 言語, TeX の種類, 描画コードを選ぶ.
 ボタンを押すと順に項目が変わる.
 - (3) 中央にあるボタンで TeX システムを選ぶ.
 KeTTeX, TeXLive 以外の場合は, CindyScript でパスを設定してから. Other を選ぶ.
 - (4) 右側にあるボタンを順に押す.
 Mkinit: 初期化ファイル `ketcindy.ini` をユーザホームに作成
 Update: TeX に入っている `ketlib` 関連のファイルを更新 (コピー)
 Work: 作業フォルダ `ketcindy.ini` をユーザホームに作成
 注) KeTTeX.app を選択して Update を実行した場合
 /Applications に KeTTeX.app/texlive のシンボリックリンク `kettexlive` が作られる.
- ・ `ketcindysettings.cdy` の Update でエラーが出た場合
 1. を実行する.

3. KeTCindy のテストラン

- (1) `ketcindysettings.cdy` を終了してから, `testrun.cdy` を開く.
 画面に白い枠が出れば, ライブラリの読み込みは成功.
- (2) スクリーンの左上部にある Figure ボタンを押して, PDF が表示されれば成功.
 KeTTeX でエラーが出た場合は 1. を実行する.

4. TeXWorks の設定 (kettex の場合)

- ・ <https://github.com/TeXworks/TeXworks/releases/> からダウンロードできる.
 注) KeTTeX の場合, TeXworks のバージョンは 0.6.2 の方がよい.
- ・ TeXworks を立ち上げ, 「TeXworks > 環境設定 > タイプセット」
- ・ 上の欄 (パス) に以下を選択して入れる
 /Applications/kettexlive/bin/x86_64-darwin (KeTTeX.app の場合)
 注) この行を上欄の先頭に移動する.
- ・ 下の欄の横にある + をクリック

- ・ 名前：uplatex(ptex2pdf) または latex(ptex2pdf)
- ・ プログラム：ptex2pdf
- ・ 引数：
 - u (uplatex の場合のみ)
 - l
 - ot
 - \$synctexoption
 - \$fullname

OK ボタンを押し、デフォルトを変更して OK ボタンを押し。

5. TeXShop の設定 (kettex の場合)

- ・ /Applications/TeX/TeXShop.app がなければ、以下からダウンロードする。
<https://pages.uoregon.edu/koch/texshop/obtaining.html>
- ・ TeXShop を立ち上げ、「TeXShop > 環境設定 —」
- ・ 「書類>設定プロファイル」 ptex(ptex2pdf) か uptex(uptex2pdf) を選ぶ
- ・ 「内部設定>パス設定」以下を入れる。
 - /Applications/kettex/texlive/bin/x86_64-darwin (kettex の場合)
 - /Applications/kettexlive/bin/x86_64-darwin (KeTTeX.app の場合)

6. gcc のインストール

- ・ 曲面描画のためには、gcc が必要である。
- ・ Xcode がインストールされていなければ、インストールする。
 注) ターミナルで次を実行すれば、gcc だけがインストールされる。


```
sudo xcode-select --install
```

7. 手動でコピーする場合 (KeTTeX)

注) 他の TeX の場合は、適宜パスを置き換える。

/Applications/kettex/texlive => /Library/TeX/Root など

- (1) ketcindy(-master)/ketcindylive を開いておく。
- (2) scripts フォルダの中身を以下にコピーする。
 /Applications/kettex/texlive/texmf-dist/scripts/ketcindy
- (3) style フォルダの中身を以下にコピーする。
 /Applications/kettex/texlive/texmf-dist/tex/latex/ketcindy
- (4) doc フォルダの中身を以下にコピーする。
 /Applications/kettex/texlive/texmf-dist/doc/support/ketcindy
- (5) ターミナルで以下を実行する

```
sudo /Applications/kettex/texlive/bin/x86_64-darwin/mktexlsr
```
- (6) work をユーザホームなど適当な場所にコピーして、名前 (例えば ketcindy) を変更する。
- (7) 上の作業ディレクトリ (ketcindy) に doc/ketmanual のマニュアルをコピーする。

8. その他

- ・ 「すべての実行を許可」を表示させる
 - (1) ターミナルで `sudo stctl --master-disable` を実行
 - (2) システム環境設定>セキュリティとプライバシー を開く
 - (3) 実行の許可が「すべてを許可」になっているかを確認する

- ・ PDF の表示後、ターミナル画面を閉じるようにする

- (1) アプリケーション / ユーティリティ / ターミナルを開く

- (2) トップメニューから

ターミナル>環境設定>(プロファイル)>シェル

「シェルが正常に終了した場合閉じる」を選択